（様式第４）

企画提案書

|  |  |
| --- | --- |
| （会社名） | |
| （責任者　職・氏名） | |
| （TEL） | （FAX） |
| （E-mail） | |

※枠が足りに場合は、適宜、枠を増やして記載してください。

１．運行に必要な施設等について

|  |
| --- |
| （１）車庫及び事務所の所在地を記載してください。 |
| 車庫及び事務所の所在地（車　庫：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  （事務所：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （２）車両は、運行事業者のものを使用します。車両の確保についてお示しください。 |
|  |
| （３）車両の点検及び事故・故障等で通常車両が使用できない場合、適切な代替車両（予備車両）により、運行対応していただきます。この代替車両に関して、どのような対応を考えていますか。 |
|  |

２．運転手について

|  |
| --- |
| （１）運転手の勤務形態は、どのように考えていますか。適正な勤務時間を考慮したうえで、考えを示してください。 |
|  |
| （２）AIオンデマンドバスの運行に係る運転手の確保及び当該運転手の経験年数について、どのような考えを持っていますか。 |
|  |
| （３）運転手が体調不良等で、急きょ、AIオンデマンドバスの運転に従事できなくなった場合、どのように対応することを考えていますか。 |
|  |
| （４）運転手の接遇向上及び事故防止に関する教育指導等による運転マナーの向上について、どのように取り組みますか。 |
| 【接遇向上について】  【運転マナー向上について】 |

３．台風や雪等の災害時における対応について

|  |
| --- |
| 台風や雪など災害時において、どのように対応することを考えているか、お示しください。 |
|  |

４．運輸局への事業申請について

|  |
| --- |
| 当業務において、AIオンデマンドバスの運行を行うためには、道路運送法第21条による認可が必要になります。認可の申請書の作成や申請時期などの過程を踏まえて、認可の取得見込みについて記載してください。 |
|  |

５．地域公共交通の利用促進・活性化について

|  |
| --- |
| 当業務で運行するAIオンデマンドバスのみならず、タクシーを含めた地域公共交通の利用促進や活性化につなげるため、貴社ができることを記載してください。 |
|  |

６．株式会社アイシンとの連携体制について

|  |
| --- |
| 実施要領でも示したとおり、当業務は、高浜市、株式会社アイシン及びAIオンデマンドバスを運行する事業者（運行事業者）の三者が協定を結び実施する三者協定により行う事業の一部です。株式会社アイシンとの連携体制についてどう考えているか示してください。 |
|  |

７．その他

|  |
| --- |
| その他、貴社が当業務の実施事業者となることで、本市にとってどのようなメリットがあるか記載してください。 |
|  |